



テーマ「進んで教会につながろう」
(道の学生成人目標)

発行日：立教180年6月25日
発行部数：280部

天理教学生会

◇◆教会につながるDAYを提唱します！！◆◇

皆さんは教区や直属の学生会、また学生活動に参加したことはありますか？

学生会や学生層の活動は、若い私達がお道の教えに触れることのできる絶好の機会だと思うのです！

しかし、そんな学生生活が終わった後、社会に出てお道からはなれてしまう人も少なくないのではないのでしょうか？

生涯お道を信仰するためには私達が学生の中に直属、所属教会に足を運び、様々な人からお道の教えを聞いたり、実践したりする。また、教会につながり親しみをもつことは必要なことだと思います。そうすることで、学生会だけではなく青年会、婦人会また女子青年とのつながりも増え、学生卒業後もお道とつながり続けやすい環境が整います。

天理教教典に拠ると、『教会は、神一条の理を伝える所であり、たすけ一条の取り次ぎ場所である』と書かれています！！

神様のお話を心に治めて人だすけを実践していくようぼくになるためには、欠かせない場所なのですね☆

だからこそ！！

道につながる学生が教会に足を運ぶことを通してその大切さを知り、教会をより身近に感じてほしい。そして、今後進んで教会につながり、共にお道を求めていきたいとの思いから、各直属において、教会につながるDAYの開催を提唱します。

教会につながるDAYでは、学生一人ひとりが有為なるようぼくへの成人に向かって、道の担い手の一人であるという自覚と誇りを持ち、歩み出すことを目指します。

◇◆教会につながるDAYとは!?!◆◇

教会につながるDAYは、今後、一人ひとりがお道の信仰者として成人していけるよう直属・所属教会につながっていくことを目指し、「学生会・または学生層の集まりの活動として、直属教会に参拝する日」とします。

提唱する思い

教会は、私たちがお道を信仰するうえで、なくてはならない場所です。神様のお話を心に治め、人だすけを実践していくようぼくとなるためには、それぞれの所属教会に足を運び、しっかりとつながっていくことが大切です！

将来、一人ひとりがお道の信仰者として歩いていくためには、学生である今から、教会に足を運び、教会を身近に感じてもらいたい……そんな思いから、道の学生成人目標の一つである『進んで教会につながろう』をテーマに、教会につながる“きっかけ”となる行事として、教会につながるDAYの開催を提唱します!!

実施項目について

○直属教会へ学生がまとまって参拝する日を設ける

- ・直属教会への月次祭参拝
- ・休日に参拝日を設ける etc...

教会につながるDAYの1番のメインは「直属教会に参拝すること」です！

月次祭の日にあわせて... 夏休みの集まりやすい日に... など、それぞれの直属に合わせたやり方で考えてみてください！

○ひのきしん・親睦行事など

- ・教会でのひのきしん
- ・講話
- ・会食やレクリエーション etc...

教会に参拝したあとは、ひのきしんをさせてもらったり、教会の先生から講話を聞かせて頂いたり、同じ直属につながる仲間とこの先も一緒に教会につながっていくよう親睦行事を企画したり...

教会につながるDAYをきっかけに、「また教会に参拝に来よう！」と一人ひとりが思えるような時間を設けてはいかがでしょうか？

◇◆教会につながるDAY 開催に向けて◆◇

ここで、教会につながるDAYを実際にどのように開催するのか、3つの学生会をモデルに見ていきたいと思います！

A 学生会の教会につながるDAY

【基本データ】

- 直属学生会がある
- スタッフの数：約15人
- 活動の拠点：直属教会
- 主な活動：毎月の直属教会に於いての例会、ひのきしん等

【開催時期】

7月初旬の日曜日

【実施項目】

- 直属教会に参拝
- 大教会窓ふきひのきしん
- 球技大会（ソフトボール）

【参加人数】

30人

A学生会はスタッフの数も多く、定期的に集まって活動しているようです。普段から直属教会を拠点に活発に活動していることから、教会につながるDAYでは学生会スタッフが中心となり、さらに多くの仲間が教会に集えるよう動員に力を入れました。

A学生会のように、人数が多く、普段から活発に活動している学生会では、学生会スタッフが中心となって企画し、球技大会のようなレクリエーションを行うのも良いかもしれません。

B 学生会の教会につながるDAY

【基本データ】

- 直属学生会がある
- スタッフの数：5人
- 活動の拠点：おやさと管内
- 主な活動：春の新生歓迎会、秋の親睦会
春の学生おちばがえり直属アワーの計画など

【開催時期】

- 8月7日～8日（学生生徒修養会 高校の部前日）

【実施項目】

- 直属教会に参拝
- おつとめ練習
- 会食（バーベキュー）
- 宿泊
- 翌日バスでおちばへ

【参加人数】

10人

B学生会は、直属教会まで遠い学生が多く、なかなか大勢の学生が集まることができません。普段は、おやさと管内の学生を中心に活動しています。そこで、遠くの学生や、高校生も集まりやすいように、学生生徒修養会の前日に直属教会にあつまり、教会につながるDAYを開催することにしました。

教会につながるDAY当日に向けて、管内学生のスタッフが学担の先生と打ち合わせを重ね、お誘いのチラシをつくったり、部内教会に電話をかけたりと動員を頑張りました。

B学生会のように、普段はなかなか直属教会に集まらない学生会では、年に1回、学修などの学生が集まりやすい日に合わせて開催するのも良いかもしれません。

たくさん打ち合わせをしたり、電話で動員したり…教会につながるDAY当日に向かうまでの過程も、大切な要素の一つです！

C大教会の学生活動による教会につながるDAY

【基本データ】

- ・ 直属学生会が発足していない
- ・ 学生活動を活発にしたいという動きがある

【開催時期】

直属教会の月次祭に合わせて

【実施項目】

- ・ 月次祭参拝
- ・ 婦人会と一緒にコーヒーサービスひのきしん
- ・ 学担の先生と一緒に会食

【参加人数】

4人

C大教会では、学生会が発足していません。学生活動を活発にさせたいという思いを持って学生2~3人が動き始めたところです。教会につながるDAYをきっかけに、学生層の行事を企画しようと、学担の先生に協力してもらいながら、まずは直属教会の月次祭に合わせて学生参拝日を設けました。婦人会のコーヒーサービスのひのきしんに参加させてもらい、少ない人数でしたが、これから学生活動を活発に行っていく第一歩になりました。

C大教会の学生活動のように、まだ学生会というしっかりとした会が発足しておらず、少人数で動いているところも少なくないと思います。少しずつ、できることから、学担の先生に相談しながら、一歩ずつ進めていきましょう！

「進んで教会につながる」というテーマで、「学生会・または学生層の集まりの活動として、直属教会に参拝する日」は、たった一人からの集まりでも、教会につながるDAYです！！

まずは、年に1回の開催を目指していきましょう！

◆◆直属部は、教会につながるDAYの開催を応援します！◆◆

私たち天理教学生会直属部は、「直属の学生活動をもっと活発にしていこう」という思いを持った直属学生会のリーダーが集まっている部です。

道の学生が教会につながっていけるよう、全国の教会、お道全体の活性化への一歩になるべく、直属学生活動の推進やサポート、直属学生リーダー講習会の開催を行っています。

全国の直属学生会の活動がより活発になるように、推進や手助けを行っています。

○教会につながるDAYの開催が決まったら、直属部まで教えてください！

①直属教会名

②日時

③内容

④代表者名前

以上のことを教えてください！

直属部連絡先 (公式 twitter アカウント)

@chokkun54 第54期直属部

電話 0743-63-1511 内線 5820(天理教学生会)

※その他、開催に向けて分からないことや相談したいことも、直属部まで気軽にご連絡ください(^o^)

○教区学生会で活動している仲間にお知らせします！

普段教区学生会で活動している学生にも、同じ直属の仲間がいるはず！直属部は、教会につながるDAY開催予定の連絡を受けたら、天理教学生会教区部を通して教区学生会にPRをします！教会につながるDAYの日には、教区で活動している仲間と一緒に直属教会に参拝しましょう！

○リーダー講習会で、あなたの直属の教会につながるDAYを紹介します！！

教会につながるDAYの開催をされた直属は、直属部までご連絡頂けると、リーダー講習会で紹介させて頂いたり、アンケートのご協力をお願いしようと思います。今後の教会につながるDAYの参考にさせていただきます(^o^)/